

DAL Business Report

2021年4月1日～2022年3月31日

データと一緒に
ワクワクする未来へ！

DAL

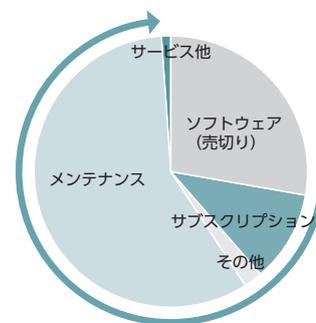
Data Applications Company, Limited

証券コード：3848

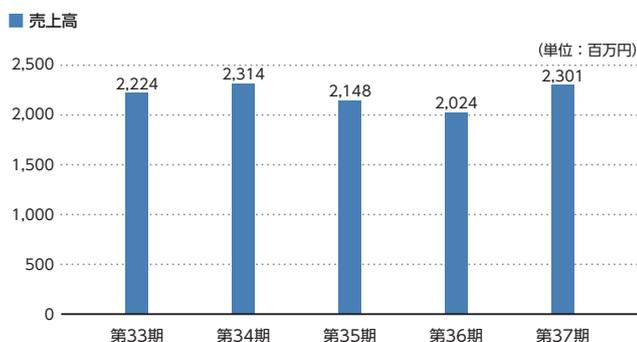
業績ハイライト

前年同期比で増収増益

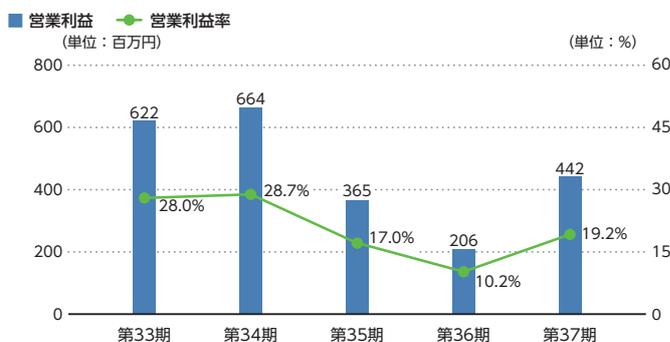
サブスクリプション売上好調
EDI需要も堅調



リカーリング売上 約7割



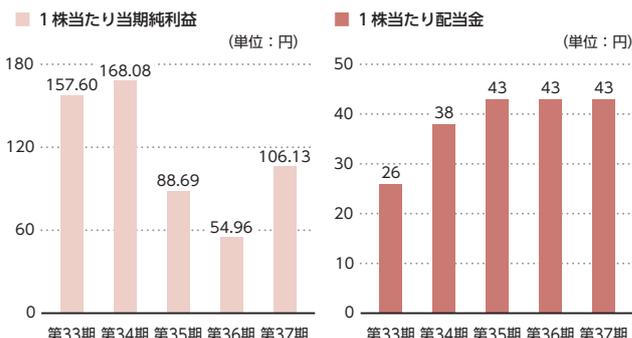
ポイント解説 第37期の売上高は、2,301百万円
サブスクリプション売上伸長・EDI需要も堅調



ポイント解説 第37期は売上高伸長に伴い、営業利益も好調



ポイント解説 高い自己資本比率を維持
盤石な財務健全性



ポイント解説 第37期の1株当たり当期純利益106.13円、
1株当たり配当金43円

トップメッセージ

組織強化の取り組みを緩めず、 今後の成長につなげます

皆様には平素よりご高配を賜り、誠にありがとうございます。

前期は、株式会社テクノスジャパン様との業務提携をはじめとしたデータ連携分野における市場開拓の推進や、サブスクリプションモデルによる製品展開が順調に進んだことを主要因として、売上高・各利益ともに計画値を上回る結果となりました。

中期経営計画の2年目にあたる当期においては、新市場開拓の分野でOCRtranの戦略的な市場展開を図るとともに、新規事業の創出への活動も強化し、「DX実現への挑戦」を続けてまいります。



また、製品のサブスクリプションモデル提供を中核にリカーリングビジネスの展開を更に促進し、既存市場における「収益の最大化」を目指してまいります。

他方、優秀な人材の獲得や従業員の教育訓練体制を強化するとともに、変化し続ける環境に柔軟に対応できるような経営基盤の構築に向けた積極的な投資を行うなど「コストの最適化」や、新たな業務提携の模索を継続し「企業力強化の取り組み」も進めてまいります。

中期経営計画の達成はもちろんですが、その先に更なる大きな目標を掲げるべく、皆様のお力添えも頂戴しながら企業成長を実現させたいと思っておりますので、引き続きご支援、ご鞭撻を賜りますようお願い申し上げます。

代表取締役社長執行役員

安原 武志

分科会を設置し、より強固な協力体制を確立



2022年3月期・重点施策進捗

サブスクリプション売上



約**2**倍

(2021年3月期実績値比)

保守継続率



約**90**%以上

IT関連投資

- ・社内DX化推進
(ペーパーレス化プロジェクト推進)

人事関連投資

- ・人員獲得の推進
- ・教育訓練の推進
- ・役員向け及び一部従業員向け
譲渡制限付株式報酬制度の導入

製品概要 (ACMS Apexコンセプト)

EAI、EDI、ETL、ジョブ管理をACMS Apexひとつで！
幅広いデータ連携が可能



用語集

EAI (Enterprise Application Integration)

企業内で業務に使用される複数のコンピュータシステムを有機的に連携させ、データやプロセスの効率的な統合を図ること。また、それを支援する一連の技術やソフトウェアの総称。

EDI (Electronic Data Interchange)

商取引に関する情報を標準的な書式に統一して、企業間で電子的に交換する仕組み。受発注や見積もり、決済、出入荷などに関するデータを、あらかじめ定められた形式にしたがって電子化し、専用線やVANなどのネットワークを通じて送受信する。

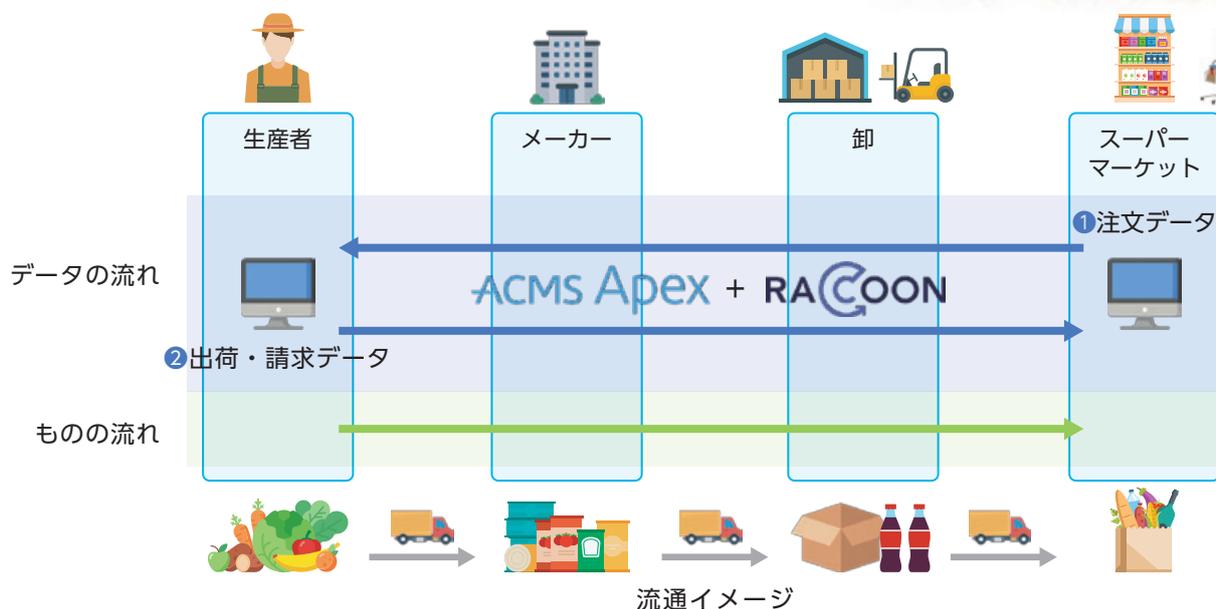
ETL (Extract Transform Load)

企業の基幹系システムなどに蓄積されたデータを抽出(Extract)し、データウェアハウスなどで利用しやすい形に加工(Transform)し、対象となるデータベースに書き出す(Load)こと。また、これら一連の処理を支援するソフトウェア。

特集

あなたとACMS

いつでもたくさんの商品が並んでいるスーパーマーケット。
私たちはさまざまな商品をスーパーマーケットで購入できます。
商品が人手を経て、私たちの手に入るまでのものの流れを流通といいます。
注文から出荷・請求までのデータをつないでいるインフラがACMSです。
商品が店頭にならぶまでのデータの流れをACMSが担います。



DAL
https://www.dal.co.jp/



エンタープライズ・データ連携基盤

ACMS Apex



データハンドリングプラットフォーム

RACOON



投資家向けIR情報は
こちらをご覧ください。



- ・ OCRtranの最新版V 1.1を発売、電子帳簿保存法を支援
 - ・ ACMSシリーズ、インボイス制度に向けた対応を発表
 - ・ アドバンストエディションをリリース、ACMS ApexにRACCOONフル機能版を標準搭載
- ・ 中期経営計画「変革への挑戦」策定
 - ・ 株式会社テクノスジャパンと業務提携

会社概要

会社概要 (2022年3月31日現在)

社名 株式会社データ・アプリケーション
 設立 1982年9月27日
 代表者 代表取締役社長執行役員 安原 武志
 資本金 430,895千円
 従業員数 連結 126名 個別 98名
 所在地 〒104-0031
 東京都中央区京橋1-7-2
 TEL : 03-6370-0909 (代表)
 FAX : 03-3567-1151
<https://www.dal.co.jp/>



関連会社 株式会社鹿児島データ・アプリケーション

役員 (2022年6月21日現在)

代表取締役社長執行役員	安原 武志
取締役執行役員	金子 貴昭
取締役執行役員	岩下 誠
社外取締役(常勤監査等委員)	板野 泰之
社外取締役(監査等委員)	浅野 昌孝
社外取締役(監査等委員)	本村 健

株式の状況 (2022年3月31日現在)

発行可能株式総数 7,200,000株
 発行済株式の総数 3,707,000株
 単元株式数 100株
 株主数 794名
 大株主(上位10名)

株主名	持株数(株)	持株比率(%)
橋本 慶太	420,000	13.76
株式会社UHPartners2	284,100	9.31
光通信株式会社	226,400	7.42
武田 好修	222,485	7.28
中野 直樹	194,100	6.36
STATE STREET BANK AND TRUST CLIENT OMNIBUS ACCOUNT OM02 505002 (常任代理人 株式会社みずほ銀行)	159,100	5.21
津賀 暢	105,100	3.44
ジスクシステム株式会社	89,000	2.91
須藤 敏夫	76,000	2.49
株式会社エスアイエル	71,800	2.35

(注) 1. 当社は自己株式を654,809株保有しておりますが、上記大株主からは除外しております。
 2. 持株比率は、自己株式を控除して計算しております。

株主メモ

事業年度 毎年4月1日から翌年3月31日まで
 期末配当基準日 毎年3月31日
 中間配当基準日 毎年9月30日
 定時株主総会 毎年6月
 基準日 毎年3月31日
 公告方法 電子公告
 ただし、電子公告によることができない事故その他やむを得ない事由が生じたときは、日本経済新聞に掲載いたします。公告掲載の当社ホームページアドレス <https://www.dal.co.jp/>

株主名簿管理人特別口座の口座管理機関 三菱UFJ信託銀行株式会社
 同連絡先 三菱UFJ信託銀行株式会社 証券代行部
 東京都府中市日鋼町1-1
 電話 0120-232-711 (通話料無料)
 郵送先 〒137-8081 新東京郵便局私書箱第29号
 三菱UFJ信託銀行株式会社 証券代行部